



取扱説明書



⚠ 注意

本製品を安全に正しく使用していただくために、ご使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。



北日本通信工業株式会社



● も く じ ●

1.	はじめに	1
2.	安全上の注意	2
2.1	危険の程度	2
2.2	絵表示について	2
2.3	取り扱い者	2
2.4	取り扱い上の注意	3
2.5	メンテナンスをする際の注意	4
3.	仕様	5
4.	注意・警告ステッカーの貼付位置	7
5.	搬入時の点検	9
6.	各部の名称	10
7.	設置	12
7.1	設置上の注意	12
7.2	設置の前に	13
7.3	設置に必要なスペース	13
7.4	電源の接続と起動	13
7.5	設置場所の移動	13
8.	設定	14
8.1	MENUの設定	15
8.2	PROGRAM SETTINGS	16
9.	ブックキーピングとRAMクリア	16
10.	運用	17
10.1	硬貨の回収	17
10.2	テストモード	18
11.	メンテナンス	19
11.1	定期点検	19
11.2	エラーコード	21
12.	重要部材の交換	22
13.	パーツリスト	26

● も く じ ●

配線図	26
保障について	27
サービスのご案内	28
サービス注文書	29

1. はじめに

このたびは、ゲーム機『キュートポケット』をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品の所有者・管理者・運営者の方を対象に、設置・運用・保守・点検・移動など、本製品を安全にご利用いただくための方法が説明されています。

本製品の設置・運用・保守・点検・移動については、本書を熟読された方が行なってください。

※ 本書は日常運用時必要な際はすぐ見られるよう大切に保管してください。

- ◎ 記載されている内容は、改良のため予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ 本書に記載している手順や注意事項に従わなかったことに起因する事故や損害に関しては、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ 説明の便宜上、イラストや写真は実際と異なる場合があります。

ご使用の前に必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みください。

本書を熟読し、十分な理解を得た上で本製品をお取り扱いください。

- 本書を紛失された場合、または本書の内容にご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、下記の連絡先までご連絡ください。
- 本製品の改造および誤った使用方法による事故に対しては、当社では一切の責任を負いかねます。

技術相談・部品購入・修理依頼 お問い合わせ先

北日本通信工業株式会社

住所：〒962-0041 福島県須賀川市横山町81

TEL:0248-75-2877(代表)

FAX:0248-72-9191

【部品発注・部品修理(または先出修理)・出張修理について】

価格や納期のお見積もりは、FAXにて承っております。ご不明な点につきましては、お電話にてお問い合わせください。

お願い

お電話で技術的なお問い合わせをいただく場合は、本書をご用意の上、機械のシリアル番号をお控えいただき、機種名と技術相談である旨をお伝えください。

部品についてお電話でお問い合わせをいただく場合は、本書をご用意の上、機械のシリアル番号をお控えいただき、機種名と部品問い合わせである旨をお伝えください。

表記の住所・電話番号は2015年5月現在のもの。

2. 安全上の注意(ご使用になる前に必ずお読みください。)

2.1 危険の程度

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。本書では、誤った取り扱いをした場合などの危険の程度を次の3つのレベルに分類しています。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負ったり、物的損害の発生が想定される内容です。

2.2 絵表示について

本書には安全に使用するために次のような絵表示をしています。



この絵表示は、してはいけない『禁止』事項の内容を示しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」事項の内容を示しています。

2.3 取り扱い者

部品交換、保守点検、異常時の対処は、店舗メンテナンスマンまたは技術者の方が行なってください。

店舗メンテナンスマン

店舗のメンテナンスマンとは、AM機器の整備および補修経験を有し、AM機器所有者の管理のもとに、AM設置内または店舗内で日常的にAM機器の組立設置、保守点検、ユニットおよび消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人をいう。

行動内容: AM機器の組立設置、保守点検、調整、ユニットおよび消耗部品の交換。

技術者

技術者とは、AM機器メーカーで機能の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人、ならびに工業高等学校卒業と同等以上の電気、電子、機械工学に関する専門的知識を有し、日常的にAM機器の保守管理・修理に携わる人をいう。

行動内容: AM機器の組立設置、電気、電子部品や機構部品の修理および調整。

2. 安全上の注意

2.4 取り扱い上の注意

本製品の取り扱いの際、下記の点に十分注意してください。

警告



本製品は日本国内で使用してください。海外で使用すると事故や故障の原因となります。



本製品が必ず設置場所の電源電圧、周波数に合致しているか確認してください。異なる電源仕様で使用すると火災や感電の原因となります。



漏電遮断機を備えた電源を単独で使用してください。漏電遮断機のない電源で使用すると漏電発生時に出火するおそれがあります。



作業は必ず電源スイッチが切られていることを確認してから実施してください。感電や短絡事故の原因となります。



電源プラグを挿抜する際は下記に記載された行為を絶対にしないでください。感電や事故、故障の原因となります。

- ・ ぬれた手でプラグを挿抜する行為
- ・ 不用意に引っ張る行為
- ・ 急激にプラグを挿抜する行為
- ・ プラグ部を持たずにコード部で挿抜する行為
- ・ 不完全な状態でプラグをコンセントに接続する行為
(金属部に埃等が付着することで火災や感電事故の原因になるおそれがあります)



電源コードに関しては下記に記載された事項を絶対にしないでください。ケガや事故の原因となります。

- ・ 傷つけたり、加工したり、重いものをのせる行為
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張り、挟み込み等をする行為
- ・ 熱器具に近づけコードを加熱する行為



電源コードは通路上などに露出しないでください。人が踏んだり、歩行中に引っかかったりして転倒しケガをするおそれがあります。



ICボード、その他のコネクタの接続は完全に行なってください。差し込みが不十分だと、感電の原因となります。



必ず指定された定格のヒューズを使用して運用してください。指定定格以外でのヒューズを使用すると感電事故や故障の原因となります。



レグアジャスターで筐体が固定されていることを確認してください。筐体が移動したりしてケガや事故の原因となります。



本製品に貼付されている警告・注意ステッカーは十分読めるように場所、照明、汚れ等に注意してください。また、他のゲーム機などにより隠れないようにしてください。

なお、警告・注意ステッカーが著しく汚れた、または破損した場合は購入先に連絡して新しいステッカーに貼り替えてください。



AC100Vの3極プラグは必ずアースが設置されているACコンセントに挿しこんでください。適切に設置を行なわないと感電、火災、故障の原因となります。

この項次ページに続く

2. 安全上の注意

警告



本製品の内部に異物を入れないでください。火災や故障の原因となります。



本製品の上や周辺には花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品類等、液体の入った容器や重量物を置かないでください。感電事故や故障の原因となります。



弊社が指定していない仕様変更(分解や改造および変造)は絶対にしないでください。火災や感電および故障の原因となります。なお、これらの行為があった製品による事故に対しては弊社では一切の責任を負いかねます。



万一、次のような異常が発生した場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ 煙や異臭、異音の発生
- ・ 本製品内部に水や異物が混入した場合



本書に記載された定期整備(保守点検)を定期的に必ず実施してください。

2.5 メンテナンスをする際の注意

本製品をメンテナンスする際、下記の点に十分に注意してください。

警告



本製品を移動したときは、設置状態を確認してください。正しく設置されていないと、事故やケガの原因となります。



作業前には必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。感電や故障の原因となります。



部品・消耗品(蛍光灯、ランプ類)は必ず弊社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、故障の原因となります。



本製品のメンテナンスは必ず取り扱い者に記載された「店舗メンテナンスマン」か「技術者」の方が実施してください。事故や故障の原因となります。



メンテナンス終了後、問題がないか再確認したうえで運用を再開してください。
また、定期的に内部を点検し、清掃やごみや異物が入っていたら除去してください。



定期的に清掃を行なってください。なお、お手入れの際はシンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。



本書に記載された定期整備(保守点検)を定期的に必ず実施してください。



弊社が指定していない仕様変更(分解や改造および変造)は絶対にしないでください。火災や感電および故障の原因となります。なお、これらの行為があった製品による事故に対しては弊社では一切の責任を負いかねます。



ICボード、その他のコネクタの接続は完全に行なってください。差し込みが不十分だと、感電の原因となります。



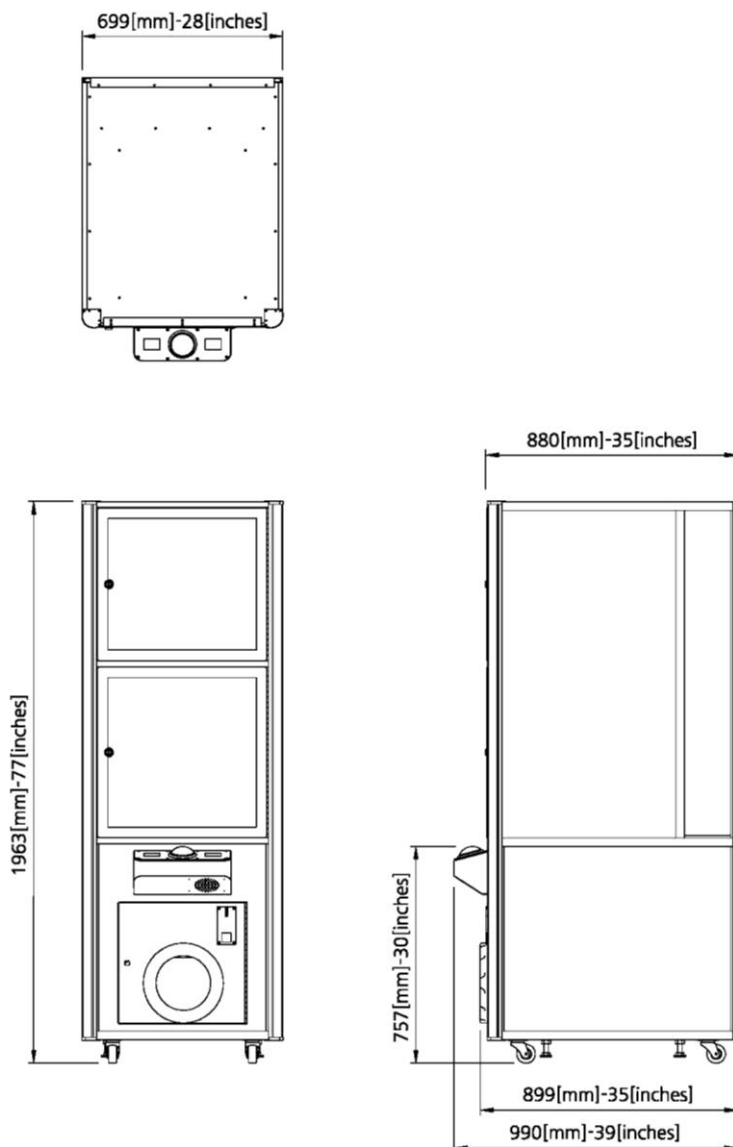
筐体内部の機構については、慎重に取り扱ってください。

3. 仕様

重量	230kg
定格入力電圧	AC100V±10% 50/60Hz(日本国内仕様)
消費電力	約150W (最大消費電力700W)
使用温度範囲	5°C~40°C(屋内用)
使用湿度範囲	25%RH~80%RH(ただし結露のないこと)

寸法について

設置後寸法 W699mm D880mm H1,963mm



⚠ 注意



必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定以外の部品をご使用になると、故障の原因となります。

4. 注意・警告ステッカーの貼り付け位置

本製品には、危険が想定される場所にステッカーを貼付しています。これは、お客様の事故防止、およびメンテナンス作業に関わる危険を避けるための警告表示です。キャビネット内には、高圧電部などのように触れるだけで事故が発生する場所があります。サービス作業を行なうときには、警告表示に注意してください。特に、修理や交換作業は電気的知識を持つ技術者が行なってください。お客様が警告や注意に反する行為を行なう場合は、事故防止のために行為を停止するように、指導・注意してください。

注意
ガラス面を強く叩かないでください。故障や思わぬけがをさせる危険があります。

注意
ガラス面を強く叩かないでください。故障や思わぬけがをさせる危険があります。

注意
ガラス面を強く叩かないでください。故障や思わぬけがをさせる危険があります。

ちゅうい
あふないので、ぎっさいに なかにいらぬいでください。てやものをむりにおく にいれぬいでください。

注意
保護者の方へ、あふぬいで、ぎっさいに なかにいらぬいでください。てやものをむりにおく にいれぬいでください。

警告
アジャスターは必ず 確地してください。 部品がぬれ、思わぬ 事故につながる恐れ があります。

警告
アジャスターは必ず 確地してください。 部品がぬれ、思わぬ 事故につながる恐れ があります。

警告
高電圧する前には必ず 本体の電源を切ってください。 電源を切らぬ い場合、感電等の事故 の危険があります。

警告
高電圧する前には必ず 本体の電源を切ってください。 電源を切らぬ い場合、感電等の事故 の危険があります。

注意
コンセントの差込口及び電源プラグは 確等が特着しないように定期的に 点検 してください。(事故や火災の原因と なります。)

警告
電源コードは通路上に露出した り 危険な状態にしないようにしてください。 荷重ドアの通気口を蓋がないでください。

警告
指を挿んで怪我を する危険があります。 作業時は十分 注意してください。

警告
指を挿んで怪我を する危険があります。 作業時は十分 注意してください。

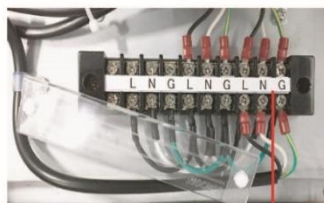
警告
指を挿んで怪我を する危険があります。 作業時は十分 注意してください。

FUSE 5A

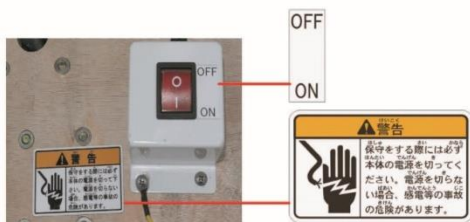
4. 注意・警告ステッカーの貼り付け位置



警告
指定以外のランプは使用しないで
ください。火災の原因になります。
押しボタン LEDランプDC12V

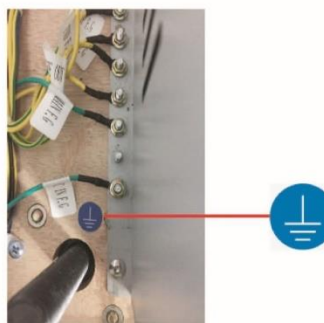


L N G L N G L N G



OFF
ON

警告
操作をする際には必ず
本体の電源を切っておく
ください。電源を切らない
場合、感電等の事故
の原因があります。



5. 搬入時の点検

弊社の製品は異常がないことを確認し、搬入直後に使用できる状態で出荷していますが、運送中に異常を生じる場合があります。

電源を投入する前に以下の事項を点検して、良好な状態で搬入されたか確認してください。

- チェックの欄には、チェックした項目を鉛筆などで記入してご使用ください。

	点 検 内 容	チ ェ ッ ク
1	キャビネットの外表面に、へこみや傷はないか？	
2	キャスター、レグアジャスターに破損はないか？	
3	電源仕様は設置場所の仕様と合致しているか？	
4	全ての配線コネクタが正しくしっかり接続されているか？	
5	ビス・ボルトおよびナット類はしっかり固定されているか？	
6	各ICボードの全てのICがしっかり差し込まれているか？	
7	電源コードにキズやへこみはないか？	
8	適切な定格のヒューズが使用されているか？	
9	制御装置、ICボード等各ユニットは確実に固定、接続されているか？	
10	付属部品は全て揃っているか？	
11	付属品のキーでドアの開閉ができるか？	

5. 搬入時の点検

付属品について

本製品には下記の付属品が同梱されています。開梱の際、数量および破損がないことをご確認ください。
ネジやナットにつきましては、予備として1つ多く入っています。



ドアキー 4個



金庫キー(鍵番ランダム) 26個



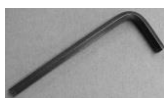
管ヒューズ 5A 1個
管ヒューズ 2A(ミニ管) 4個
管ヒューズ 5A(ミニ管) 1個



デノミステッカー 1個



AC電源コード 1個



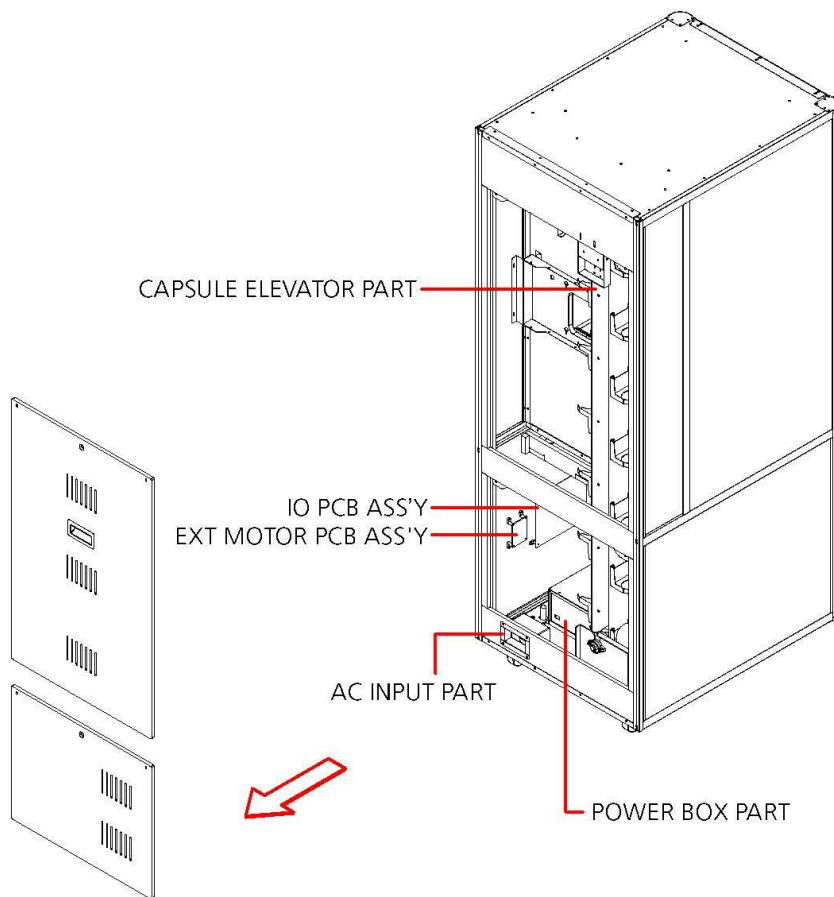
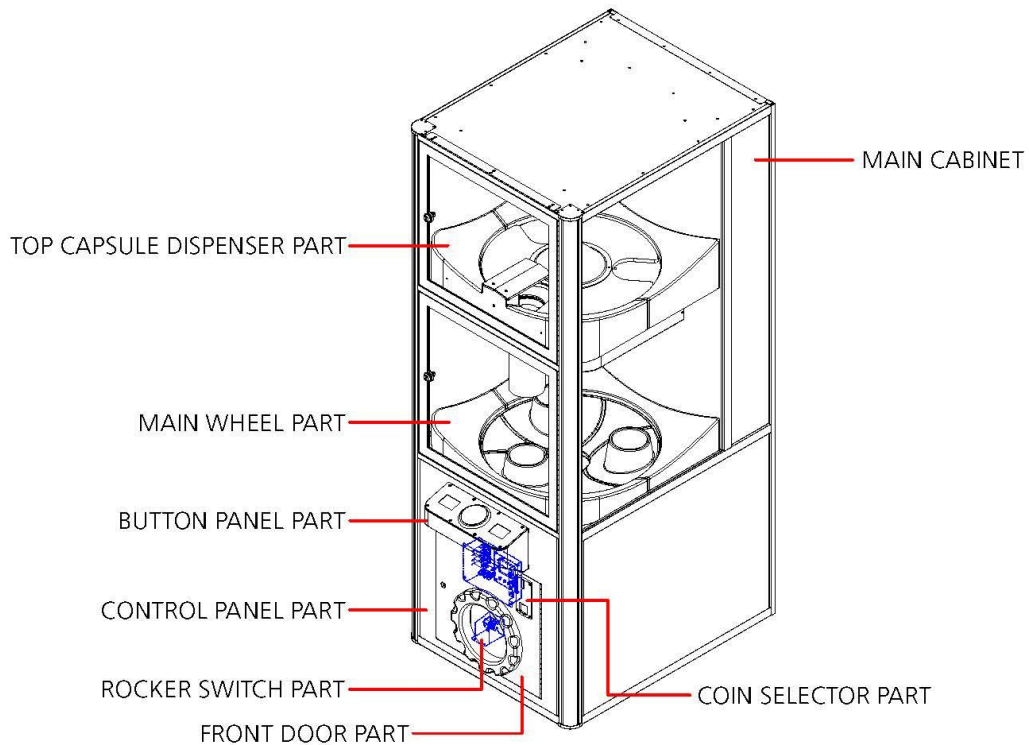
六角Lレンチ 1個



ネジセット

取扱説明書 1個
(本書)

6. 各部の名称



7. 設置

7.1 設置上の注意

警告



本製品は屋内用です。屋外や下記に記載された場所には絶対に設置しないでください。感電、火災、故障の原因となります。

- ・ 雨漏りのする場所
- ・ 湿気が多いところ
- ・ 空調機器の近辺およびヒーターなどの暖房器具の近辺、温度差の変化が激しい場所
- ・ 極端に高温および寒冷な場所
- ・ 埃の多い場所
- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 引火性が強いものおよび危険物の近辺
- ・ 傾斜のある場所および床面が不安定な場所
- ・ 振動の激しい場所
- ・ 消防設備のある近辺



本製品が必ず設置場所の電源電圧、周波数に合致していることを確認してください。異なる電源仕様で使用すると、感電、火災、故障の原因となります。



作業は必ず電源スイッチが切られていることを確認してから実施してください。感電や短絡事故の原因となります。



漏電遮断機を備えた電源を単独で使用してください。漏電遮断機のない電源で使用すると漏電発生時に出火するおそれがあります。



設置後、電源コードが正常であることを確認してください。電源コードが芯線の露出や断線などにより破損すると火災や感電事故の原因となります。



電源コードに関しては下記に記載された事項を絶対にしないでください。ケガや事故の原因となります。

- ・ 傷つけたり、加工したり、重いものをのせる行為
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張り、挟み込み等をする行為
- ・ 熱器具に近づけコードを加熱する行為



設置の際、電源コードが通路上などに露出しないよう適切な処置を行なってください。コードが傷つくことで火災や感電の原因となります。



電源プラグを挿抜する際は下記に記載された行為を絶対にしないでください。感電や事故、故障の原因となります。

- ・ ぬれた手でプラグを挿抜する行為
- ・ 不用意に引っ張る行為
- ・ 急激にプラグを挿抜する行為
- ・ プラグ部を持たずにコード部で挿抜する行為
- ・ 不完全な状態でプラグをコンセントに接続する行為
(金属部に埃等が付着することで火災や感電事故の原因になるおそれがあります)








タコ足配線は絶対にしないでください。過負荷により発熱や火災の原因になります。



7. 設置

7.2 設置の前に

⚠ 警告

-  輸送、移動時には衝撃を与えないでください。
-  本製品に貼付されている警告・注意ステッカーは十分読めるように場所、照明、汚れ等に注意してください。また、他のゲーム機などにより隠れないようにしてください。
-  本製品の上や周辺には花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品類等、液体の入った容器や重量物を置かないでください。感電事故や故障の原因になります。
-  設置の際は、必ずレグアジャスターで本製品を固定してください。固定しない場合、本製品が移動や転倒をして思わぬ事故の原因となります。
-  お手入れの際はシンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。

⚠ 注意

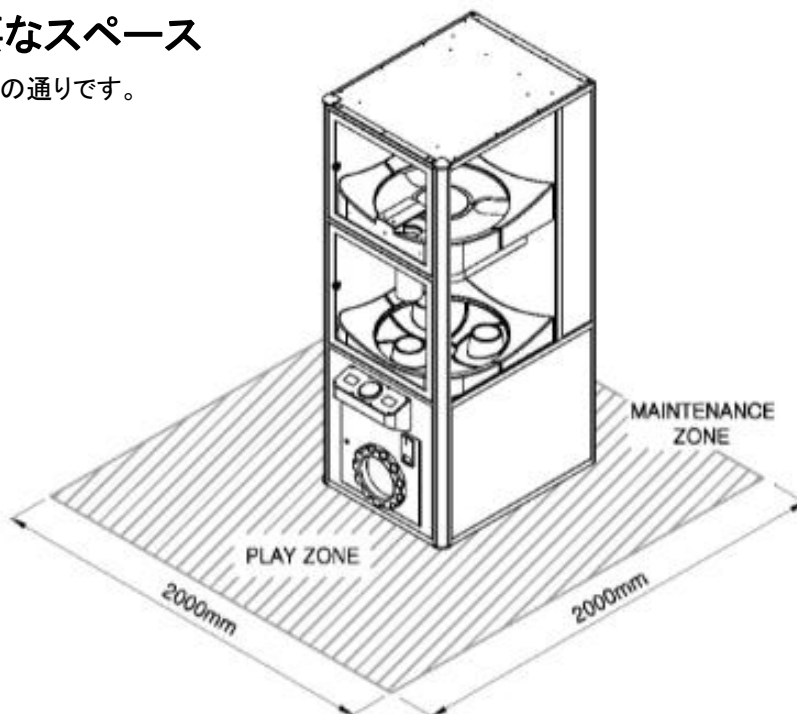
-  係員の目の届く範囲内に設置してください。これを怠ると、事故の原因となります。
-  筐体表面や開口部など、お客様が手を触れる部分に危険がないかチェックしてください。

設置する場所は、お客様やメンテナンス作業員の安全確保および本製品の性能維持のため、次の点にご配慮ください。

- お客様が安全にプレイできるためのスペースを確保してください。
- 通行中のお客様の妨げにならないよう、またプレイ中のお客様や本製品との接触による事故が起きないように、十分な通路を確保してください。
- 本製品と他の機械や建造物との隙間を十分に確保してください。

7.3 設置に必要なスペース

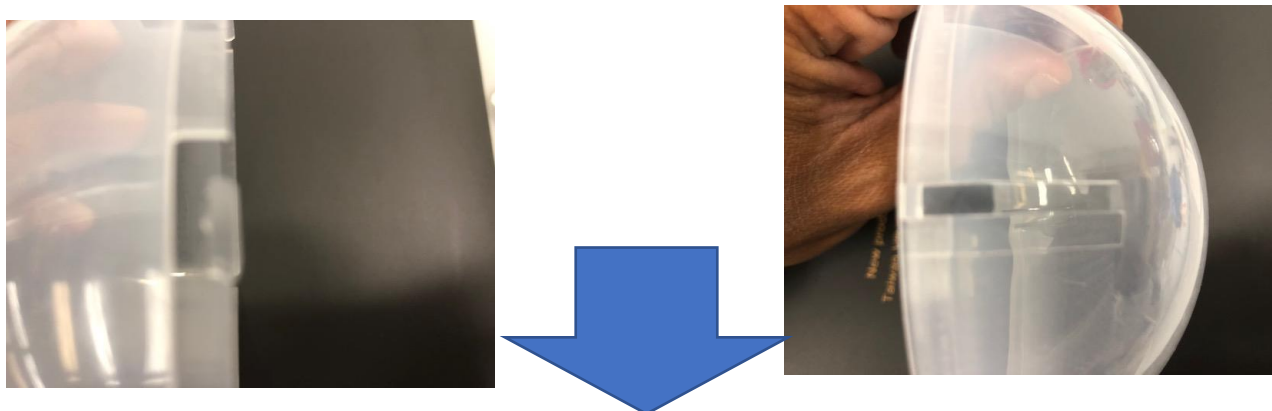
設置場所のスペースは次の通りです。



7. 設置

7.5 カプセルの準備

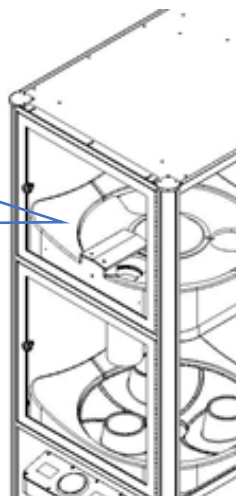
景品をカプセルに入れる際は、カプセルを最後まで閉める



フックを合わせて、(カチット)音がするまでひねってしめる。その後、外れない要に、テープで固定してください。



カプセルは50～60個までに入れられます。



7. 設置

7.4 電源の接続と起動

警告



必ず接続するコンセントがAC100Vであることを確認してください。DC電源やAC100V以外の電圧でお使いになると、火災や故障の原因となります。



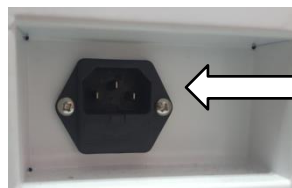
電源プラグをぬれた手で抜き差しすると、感電の危険がありますのでおやめください。



AC100Vの3極プラグは必ずアースが設置されているACコンセントに挿しこんでください。適切に設置を行わないと感電、火災、故障の原因となります。

電源コードの接続をします

電源スイッチがOFFになっていることを確認してから、電源コードを本製品のACインレットに接続し、電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。



ACインレットに電源コードを挿しこむ際は接触不良が発生しないようにしっかりと奥まで挿しこんでください。

電源スイッチをONにします

- ①コンパネボックス裏側の電源スイッチをONにします。
- ②メンテナンスドアを開けて、電源スイッチをONにします。



注意

電源スイッチをONにした直後に異臭や異音がしないことを確認してください。異臭や異音があった場合はただちに2つの電源スイッチをOFFにしてください。

7.5 設置場所の移動

設置場所を移動する際は、以下の手順で行なってください。

- ①電源スイッチを切ります。
- ②電源コードのプラグをコンセントから抜きます。
- ③全てのレグアジャスターを調節して床から3mm以上離れるようにし、全てのキャスターが床に着いていることを確認します。
- ④設置する場所へ本製品をゆっくり移動します。
- ⑤移動完了後、全てのレグアジャスターを調節して、全てのキャスターが床から3mm以上離れるようにします。
- ⑥本製品の電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電源コードのプラグをコンセントに差し込んでください。

※移動中は、本製品の周辺に人がいないことを確認してください。

8. 設定

8. 1 MENU設定



- 1) MENU/SELECT : メニュー/選択
- 2) MOVE/CHANGE : 移動/チェンジ
- 3) CANCEL/SERVICE : キャンセル/サービス
- 4) SERVICE / ERROR CLEAR: サービスボタン又はエラークリアボタン

メニュー ボタンを押すとメニューモードに入ります。

メニュー項目	説明
PROGRAM SETTINGS	設定モード (CREDIT/COIN, GAME TIME, ゲーム進行関連設定項目)
CLEAR MODE	削除モード (CREDIT 及び GAME DATA 関連削除項目)
BOOKKEEPING	ゲームデータ見本 (PAYIN, PAYOUT 見本)
FACTORY SETTING	工場集荷時の設定
TEST MODE	テストモード
EXIT	操作オプション

8. 設定

8. 2 PROGRAM SETTINGS

設定項目	説明	設定範囲	デフォルト
CREDIT / COIN	CREDIT / COIN 比率設定 CREDIT(s) コイン投入枚数を設定する "Fr" : Free Game "11" : 1 Coin 投入 1 Credit 増 "12" : 2 Coin 投入 1 Credit 増 "15" : 5 Coin 投入 1 Credit 増 "21" : 1 Coin 投入 2 Credit 増 "5/1" : 1 Coin 投入 5 Credit 増	"Fr", 1/1, 1/2, 1/3, 1/4,,2/1,3/1, 4/1,5/1	1/1
PLAY TIME	ゲームプレイ制限時間 "--" : 制限時間なし (ボタンを押すまで待ちます) 10 ~ 90 :ゲームを開始し,設定された秒数まで減らして,0 秒に達すると自動的にカプセルが起動します。	"--" 10,15,20,25, 30, 40, 50, 60, 70, 80, 90	30
WIN RATE (100回プレイを基準で払い出し景品の数字) ・景品原価がについてのペイアウト設定参考してください。	ペイアウト率設定 1 ~ 99 : 100回プレイを,基準として景品の払い出す数字を入力します。 (例え15と設定すると,100回のプレイ中15個の景品を払い出しことです。 設定 1: 100回プレイで1個払い出し 設定 10: 100回プレイで10個払い出し 設定 50: 100回プレイで50個払い出し ※ 注意:100回プレイ中操作感を無くすために,ランダムで設定された景品数を払い出しますので,5と設定する時に50プレイ中5個が出る可能性もありますが,残り50プレイでは払い出しません。	"--" 1 ~ 99 (1単位増し)	10
WHEEL ROTATE	メインホイール板回転方向の制御設定 "BACK" - 逆方向機能を使用 ゲームプレーが完全に終わった時基準で,新しくゲームを始めれば,メイン・ホイール版の回転方向を反対に回転する。 正/逆方向回転機能を使用 "FIXED"-固定方向(半時計回りの回転固定)	"BACK", "FIXED"	BACK
15. ATTRACT VOLUME	DEMO サウンドの使用とボリュームの設定. "00" : DEMO サウンド無し 10 ~ 99 : 音量 % (99は 100% 割合として処理)	"OFF", 10 ~ 100 (10 単位で調整)	60
SAVE EXIT	保存して終了 (前のメニューから)	SELECT ボタンを押すだけ [ye] or [no] カーソル移動後に実行	
EXIT	キャンセルして終了 (前のメニューから)		

8. 設定

8. 3. ペイアウト率設定方法

※ 確率設定を変更する場合は、変更の前に必ず FACTORY SET (リセット) をしてから行ってください。

既存のデータを残してペイアウト率を変えると合わなくなります。

- ① MENUボタンを押して「SELECTボタン:決定」、「PROGRAM SETTINGS」に入ります。
- ② 下記の「景品原価についてのペイアウト設定参考」を参考して、ペイアウト率を設定して下さい。
- ③設定の後に「SAVE EXIT」で保存して終了して下さい。

※景品原価についてのペイアウト設定参考（WIN RATEに入力する数字）

景品原価	¥ 100	¥ 200	¥ 300	¥ 400	¥ 500	¥ 600	¥ 700	¥ 800
ペイアウト率	設定値	設定値	設定値	設定値	設定値	設定値	設定値	設定値
10%	10	5	3	3	2	2	1	3
20%	20	11	7	5	4	3	2	3
25%	25	13	8	6	5	4	3	3
30%	30	15	10	7	6	5	4	4
35%	34	17	12	9	7	6	5	4
40%	40	20	13	10	8	7	6	5
50%	50	25	15	12	10	8	7	6

つまり、

景品原価：600円について30%で運営したい場合は、WIN RATE確率設定を“5”に設定してください

このゲームはユーザのスキルをベースでタイミングを合わせるプライズゲームであり、確率はは操作感を無くすために、100プレイ(クレジット)基準で払い出し確率(ペイアウト率)設定するようになっています。

上の表は100円=1クレジットの100回プレイを想定して作られました。

(例:600円の原価の景品を30%運営したい場合は5に設定すると、100回のプレイ中5個の景品を払い出しことです。

- ・ 100円:プレイ価格
- ・ 100回プレイインカム:10,000円
- ・ 景品原価:600円
- ・ 払い出し:5個 (景品費用 3000円)
- ・ 利益率:30%の運営

9. ブックキーピングとクリア

9. 1.ブックキーピング

- ① MENUボタンを押して設定に入ります。「SELECTボタン:決定」で「BOOKKEEPING」に入ります。
- ② 確認の後に「EXIT」で「SELECTボタン:決定」を押して、メニューモードに戻ります。

設定項目	説明	実行
GAME PLAY	GAME PLAY 回数 (サービスボタン数も含む数字)	SELECTまたはCANCELボタン タッチで前のメニューに移動
PAYIN	COIN IN コイン投入数	
PAYOUT	PRIZE OUT 回数	
EXIT (Out)	終了 (前のメニューから)	

9. 2. クリアモード

- ① MENUボタンを押して設定に入ります。「SELECTボタン:決定」で「CLEAR MODE」に入ります。
- ② 確認の後に「EXIT」で「SELECTボタン:決定」を押して、設定「メニューモード」に戻ります。

設定項目	説明	実行
CLEAR CREDIT	現在残っているクレジットをクリアします。	SELECT (選択)ボタンを押して [ye] (はい)または [no] (いいえ)を選択します。 カーソルを [ye] に移動し、 次を実行します。
CLEAR DATA	CREDIT(s), GAME DATA, BOOKKEEPING すべてクリア	
EXIT	終了 (前のメニューから)	

10. 運用

10.1 硬貨の回収

定期的に金庫に貯まった硬貨の回収を行なってください。

⚠ 警告



硬貨の回収作業を行なう場合は必ず電源を切ってください。
電源を入れたまま作業を行なうと、感電や故障の原因となります。



硬貨の回収作業を行なう場合は、指定の場所以外には絶対に
触れないでください。ケガや感電事故の原因となります。

①キャッシュドアを開け、硬貨回収箱を引き出します。



②回収が終わったら、硬貨回収箱を庫内に戻し、キャッシュドアを閉めてください。

10. 運用

10.2 テストモード

MENUボタンを押して設定に入ります。「SELECTボタン:決定」で「TEST MODE」に入ります。
TESTの後に「EXIT」で「SELECTボタン:決定」を押して、設定「メニューモード」に戻ります。

本モードを終了する場合は、電源を入れなおしてください。

テスト項目	説明
INPUT TEST	BUTTON, SENSOR 入力ステータスの確認 (各ボタンとセンサーの入力ステータスをチェックすると、音で再生できます。)
	TIME表示 最初の桁で入力ステータス番号を表示 1. スタートボタン [Sound: ONE] 3. 景品センサー [Sound: THREE] 4. カプセルエレベータートップ確認スイッチ[Sound: FOUR] 5. コインゲージセンサー[Sound: FIVE] 6. セットアップ MENU/SELECT ボタン[Sound: SIX] (個別のテスト項目を作動するには、セットアップ MOVE/CHANGE ボタンと CANCEL/SERVICE ボタンを押します。)
	2. TIME表示 2番目の位置用のメインホイール プレート エンコーダ センサー [Sound: TWO]
	7. TIME表示 2番目の位置用のメインホイール プレート エンコーダ センサー [Sound: SEVEN]
	TIME表示 ソレノイドマウント スタンバイ スイッチとメインホイール プレート エンコーダのセンサー信号が2番目にあるときを示します。
LAMP & FND	LAMP, FND, LED テスト SELECT or Start : 各ボタンを押します [STEP] ▶ [ON] ▶ [ON/OFF] ▶ [OFF] 順次テスト
	[STEP]: 次に示すように、各順にテストします。 ▶ LAMP スタートボタンON ▶ LAMP ゲームのホイール上段ランプON ▶ LAMP ソレノイドカプセル付き上部の円形ランプON ▶ FND 全体ON, OFF点滅 ▶ FND 順に[12] [34] 表示 ▶ FND 全体 [11] [11] ~ [99] [99] カウント表示 ▶ LED デバイスのドア側縁LED ON
	[ON]: LAMP, FND, LED ONの状態
	[ON/OFF]: LAMP, FND, LED 1秒間隔に ON / OFF
MAIN WHEEL MOTOR	メインホイールモーターテスト SELECT or Start button : モーター動作 "ON" / "OFF"
	TIME表示 初のディジットでモーターの動作ステータスを表示します。 [o-]:モーター ON, [--]:モーター OFF
	TIME表示 メイン ホイール エンコーダ センサーのチェック カウントを2桁目に表示します。
	TIME表示 2番目のディジット DOT のセンサーのオン/オフのステータスを表示します。

9. 設定

ELEVATOR MOTOR	カプセル・エレベーター・モーター・テスト SELECT or Start button : モーター操作 "ON" / "OFF"
	TIME表示 最初のディジットでモーターの動作ステータスを表示します。 [o-]: モーターON, [--]: モーターOFF
	TIME表示 2番目の場所へのエレベーター トップ カプセル供給を確認します。 ステータスカウント表示
	TIME表示 2桁目の DOT は、エレベーター トップ カプセル供給確認スイッチのオン/オフステータスを示しています。
TOP CAPSULE MOTOR	上部カプセル供給ホイールモーターテスト SELECT Button : モーター動作 "ON" / "OFF" ※スタートボタンソレノイド動作"ON" / "OFF" ※カプセルを入れて動作テストすると、 カプセルは直下のソレノイド装着状態でトラップされるので、スタートボタンでソレノイドを作動させてカプセルを取り外す。
	TIME表示 最初のディジットでモーターの動作ステータスを表示します。 [o-]: モーター ON, [--]: モーターOFF
	TIME表示 2番目の数字は、下側のソレノイドマウント スタンバイ スwitchのオン/オフステータスを示しています。
SOLENOID	ソレノイド・テスト SELECT or Start button : ソレノイド操作"ON" / "OFF" [o-]:ソレノイドON, [--]:ソレノイドOFF
	TIME表示 最初のディジットでソレノイドの動作ステータスを表示
	TIME表示 2番目の位置で、ソレノイドマウントのスタンバイスイッチのオン/オフを示す
COIN	コインテスト SELECT or Start button : コインの動き"ON" / "OFF"
	TIME FND コインの移動禁止ステータス [o-]:禁止ON, [--]: 禁止OFF
	TIME FND 2桁目のコインセンサーチェックカウントを表示
	TIME FND 2番目のディジットDOTにコインセンサーのオン/オフのステータスを表示
COUNTER	カウンター機テスト SELECT or Start button : コインイン,景品アウトカウンター1秒間
	TIME FND コインインカウンター動作チェック
	TIME FND 2桁目の景品アウトカウンターアクション チェックマーク
SOUND	サウンドテスト SELECT Button : 自動サウンド再生ON/OFFテスト Start button : 内蔵音源リスト順に繰り返します。
	TIME FND 最初に音声再生ステータスを表示する
EXIT	終了(前のメニューから)

11. メンテナンス

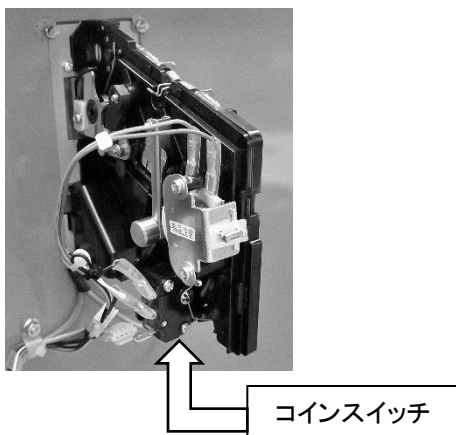
11.1 定期点検

正常に動作している製品でも、長期的に使用していると異常が発生する場合があります。末永くご使用いただくために、次の項目等に関して日常の保守点検を実施してください。

- ◇ レグアジャスターの点検
全てのキャスターが3mm以上床から離れていることを確認し、本製品が水平に設置されていることを確認してください。
- ◇ ユニットや部品を固定しているネジ類の緩みや脱落がないか点検してください。
- ◇ 電源プラグに緩みや脱落がないか確認してください。
- ◇ コネクタに緩みや脱落、ピン抜け等がないか確認してください。
- ◇ センサの点検
 - ・マイクロスイッチ等のアクチュエータ(動作部分)が周辺部品と接触することなくスムーズに動くか確認してください。また、曲がりなどの異常がないか確認してください。
 - ・接続端子や配線のハンダ付けに異常がないか確認してください。
 - ・取付ネジの緩みがないか確認してください。

11.2 コインセレクタのメンテナンス

定期的なメンテナンスとして、または硬貨の投入に問題が生じた場合に、コインセレクタの清掃を行なってください。コインセレクタはメンテナンスドアに装備されています。セレクタの中でコインが詰まる場合は、乾いた布などで汚れをふきとって使用してください。セレクタにグリスなどのオイルを付けないでください。不良の原因になります。



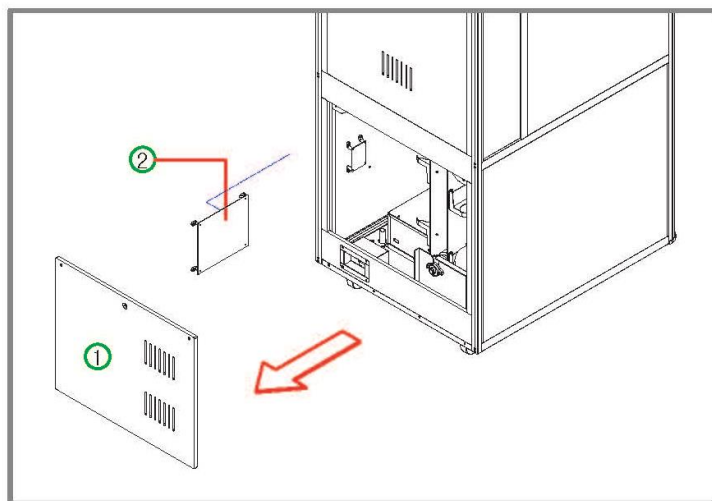
11. メンテナンス

11.3 エラーコード

ERROR CODE FND表示	ERROR種類	コンテンツ	チェック事項
[Er] [02]	システム	メインボードバックアップメモリーの (FRAM)問題	電源のオン/オフ後も問題が解決しない場合は、メインボード交換
[Er] [03]		セットアップ保存データの問題	1. 工場出荷時の設定 2. セットアップ設定の確認と保存 3. 問題が解決しない場合は、メインボードを交換してください。
[Er] [04]		ゲーム保存データの問題	電源のオン/オフ後も問題が解決しない場合は、メインボード交換
[Er] [11]	コインセンサー	プレイヤーのコインセンサー信号がまだ表示される。	コインセンサー入力チェック
[Er] [41]	メイン・ホイール・モーター	エンコーダ信号なし	1. モーター動作状態確認 2. エンコーダセンサー入力状態確認
[Er] [51]	エレベーターモーター	エレベーター上部カプセル ドレインセンサーのトラブルシューティング	1. カプセルがあるかどうか確認 2. センサー状態確認
[Er] [61]	トップカプセル供給モーター	カプセル送りモーターの動作中に下部ソレノイドレディスイッチからの信号がない。	1. 上部カプセルの確認 2. 上部カプセル供給の動作を確認します 3. ソレノイドの準備スイッチの状態を確認
[Er] [71]	ソレノイド	ソレノイドが動作しており、センサーの信号がまだ発生する。	1. ソレノイド動作状態確認 2. 準備スイッチの状態を確認
Er 81景品センサーは、使用しているかどうかによってクリアできます。			
[Er] [81]	景品センサー	景品センサーが、まだ発生。	1. カプセル ストラップの確認 2. センサーの動作ステータスの確認

12. 重要部材の交換

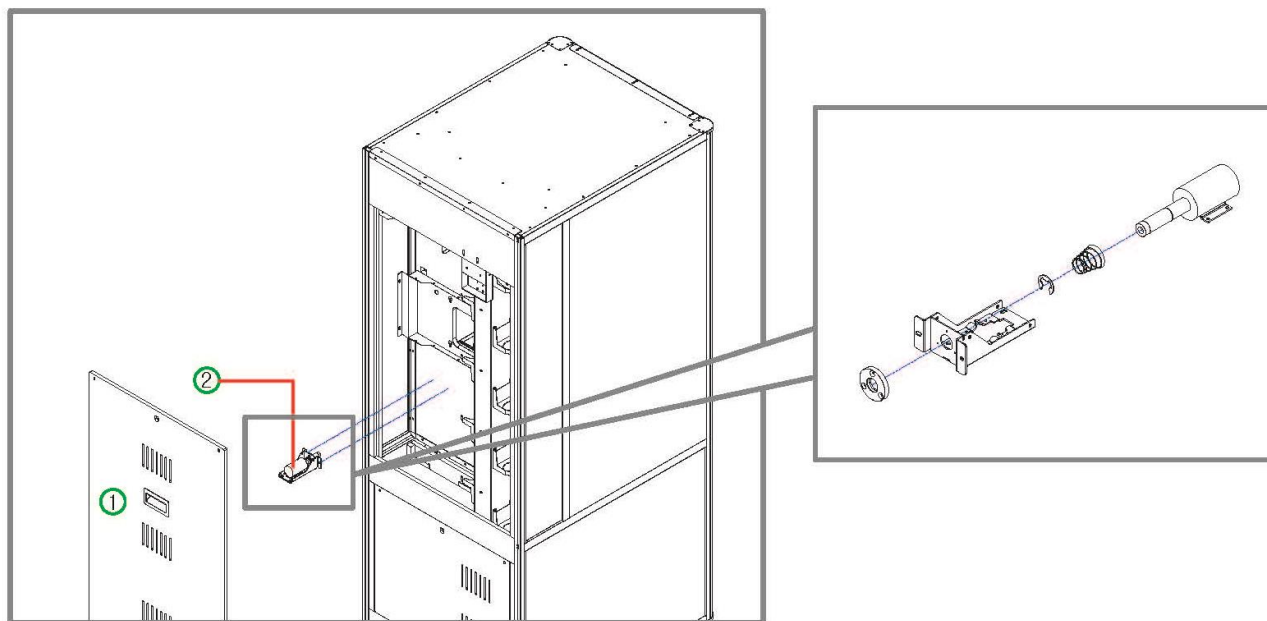
1) MAIN PCBの交換方法



- 背面ドア ①を開けると、MAIN PCB ②があります。
- 接続されたコネクタを外した後、MAIN PCBを交換します。
- 組み立ては逆の手順で行ってください。

NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
②	MAIN PCB ASS'Y	-	-

2) SOLENOIDの交換方法

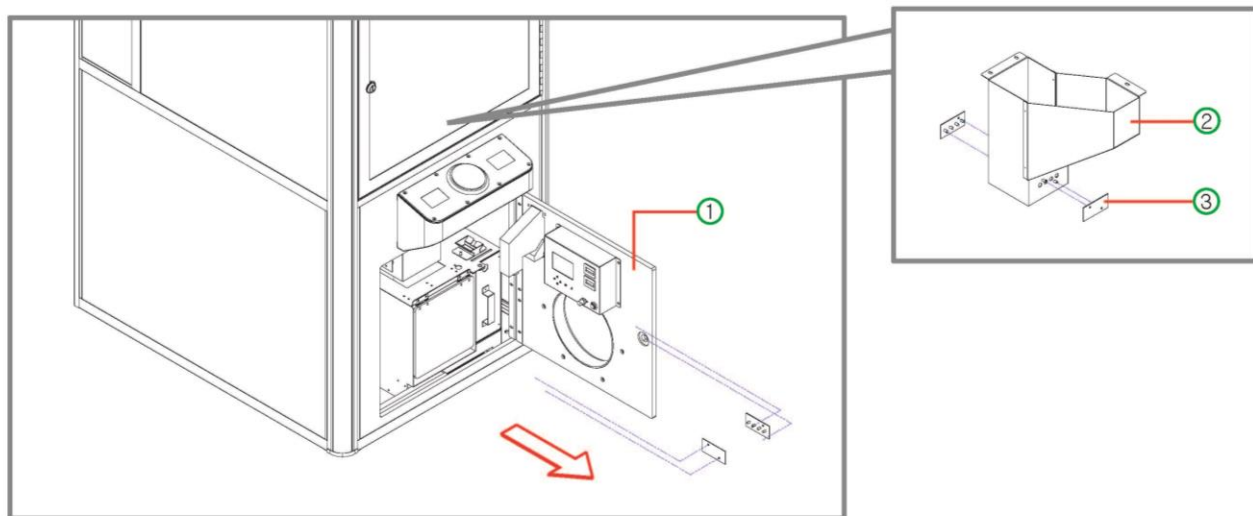


- 背面ドア ①を開けて、②SOLENOID BKTと接続されたコネクタを外します。[ボルト、4EA]
- ③SOLENOIDを交換します。
- 組み立ては逆の手順で行ってください。

NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
②	SOLENOID ASS'Y	-	-

12. 重要部材の交換

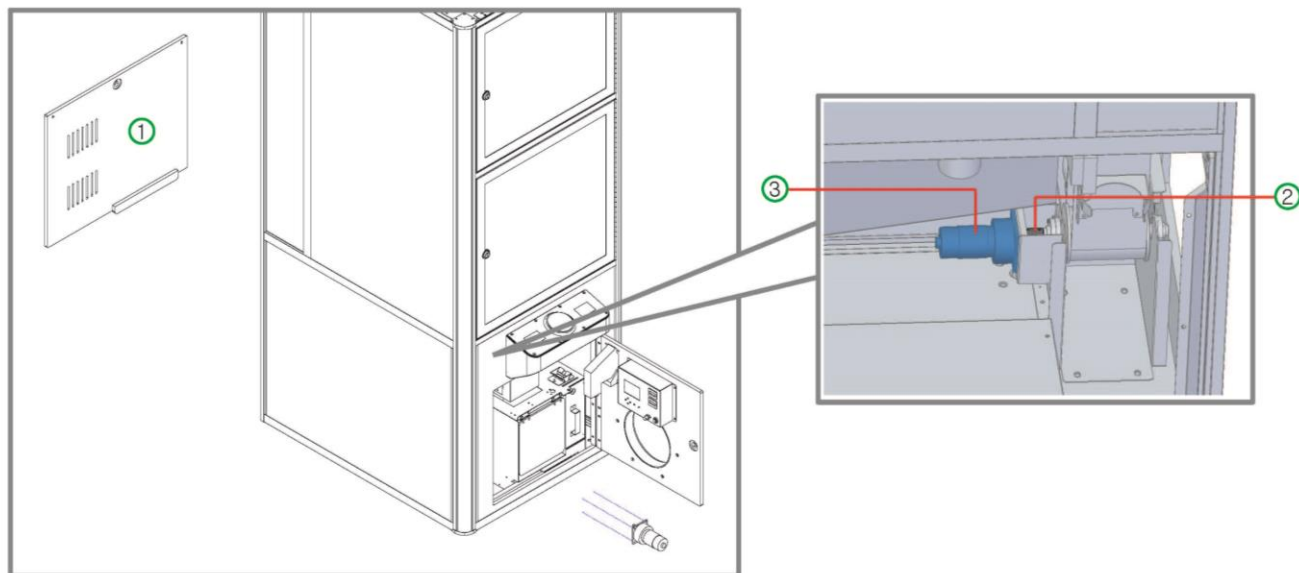
3) PRIZE OUT SENSOR交換方法



1. フロントドア ①を開けて、②PRIZE BOXに装着されている③SENSOR PCBと接続されたコネクタを外します。[ボルト、2EA]
2. ③SENSOR PCBを交換します。
3. 組み立ては逆の手順で行ってください。

NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
③	SENSOR PCB ASS'Y	-	-

4) ELEVATOR MOTOR交換方法

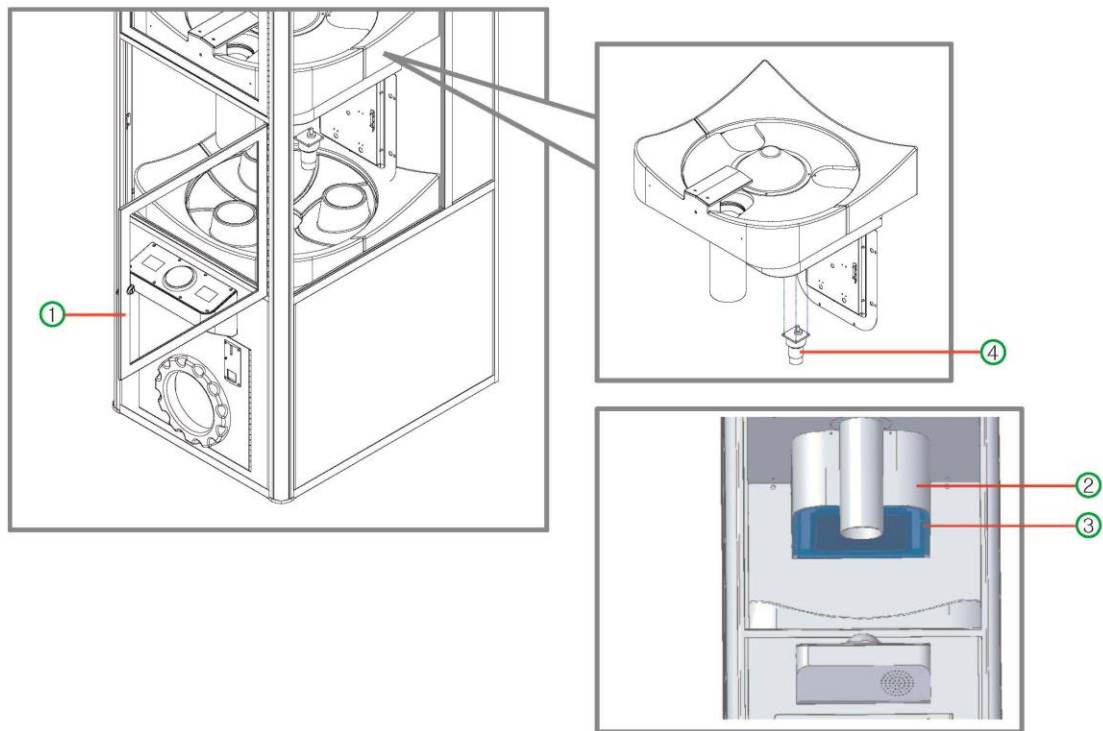


1. 背面ドア ①を開けて、②COUPLINGと接続されたコネクタを外します。
2. ③MOTORを交換します。
3. 組み立ては逆の手順で行ってください。

NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
③	MOTOR	-	-

12. 重要部材の交換

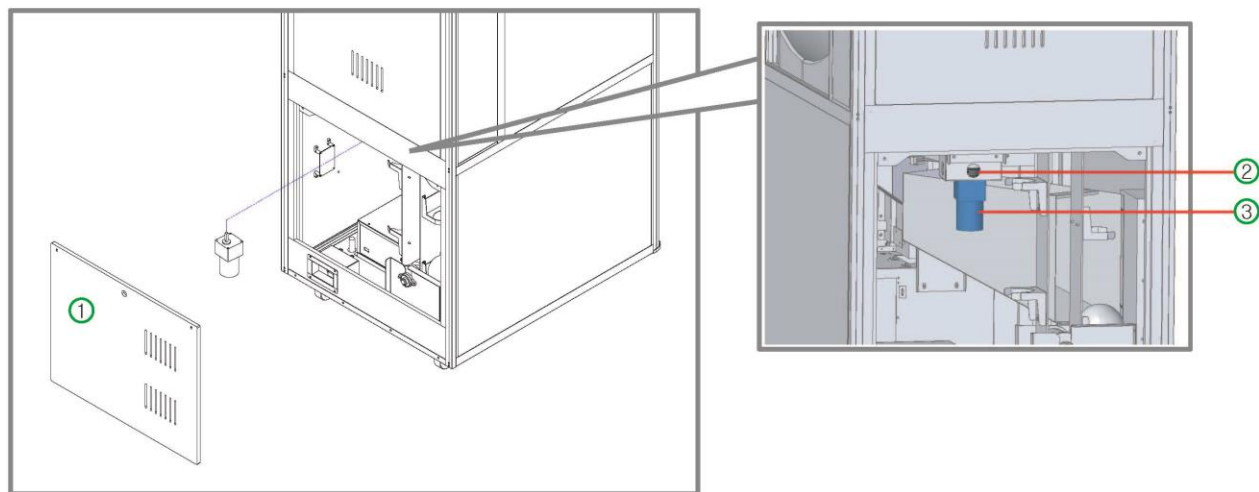
5) TOP CAPSULE DISPENSER MOTOR交換方法



1. 上段フロントドア ①を開けて、②CAPSULE下段BOXの6つのボルトを外して、③ドアを開きます。
2. 内部の④MOTORを交換します。
3. 組み立ては逆の手順で行ってください。

NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
③	MOTOR	-	-

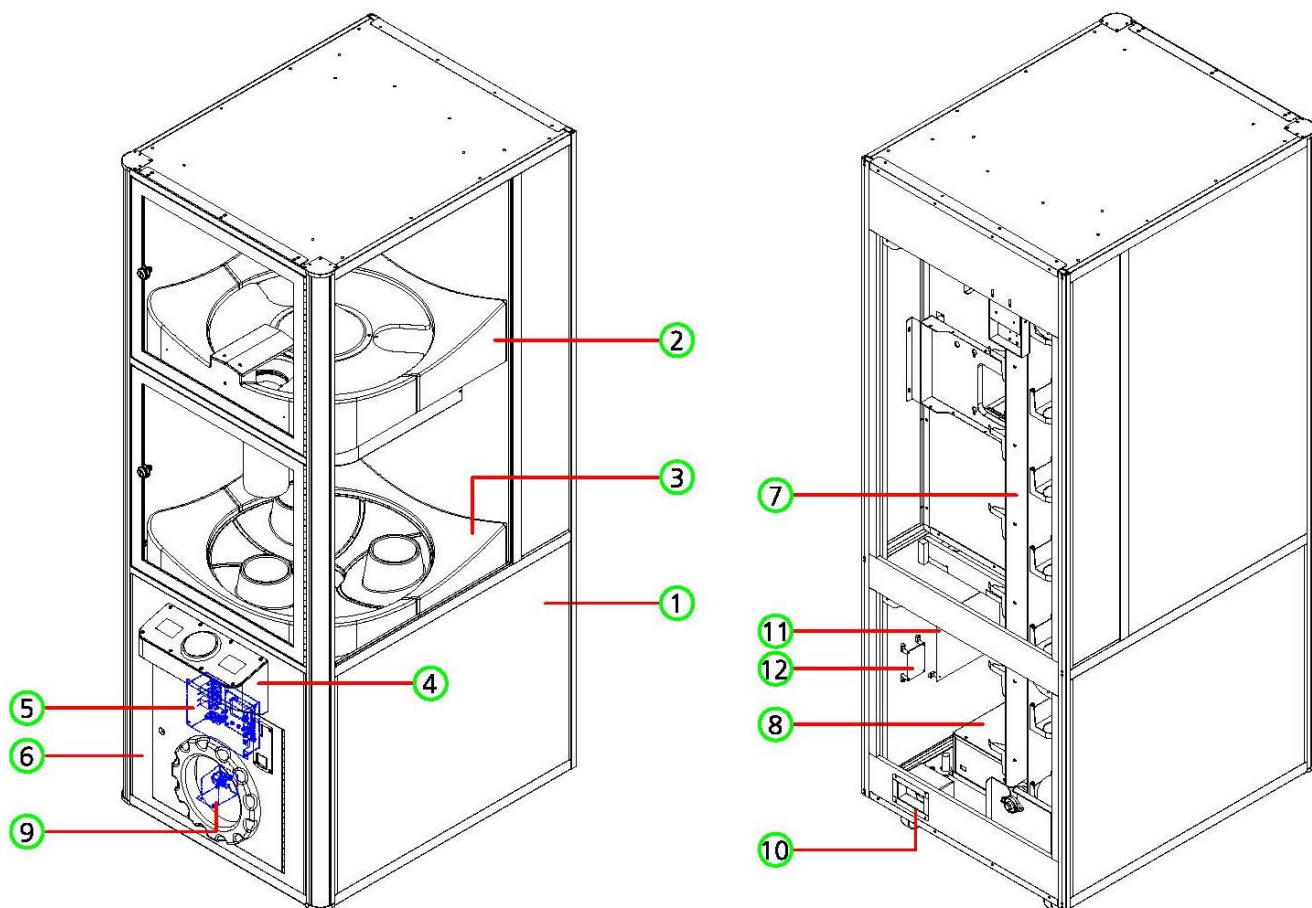
6) GAME ZONE MOTOR交換方法



1. 背面ドア ①を開けて、②COUPLINGと接続されたコネクタを外します。
2. ③MOTORを交換します。
3. 組み立ては逆の手順で行ってください。

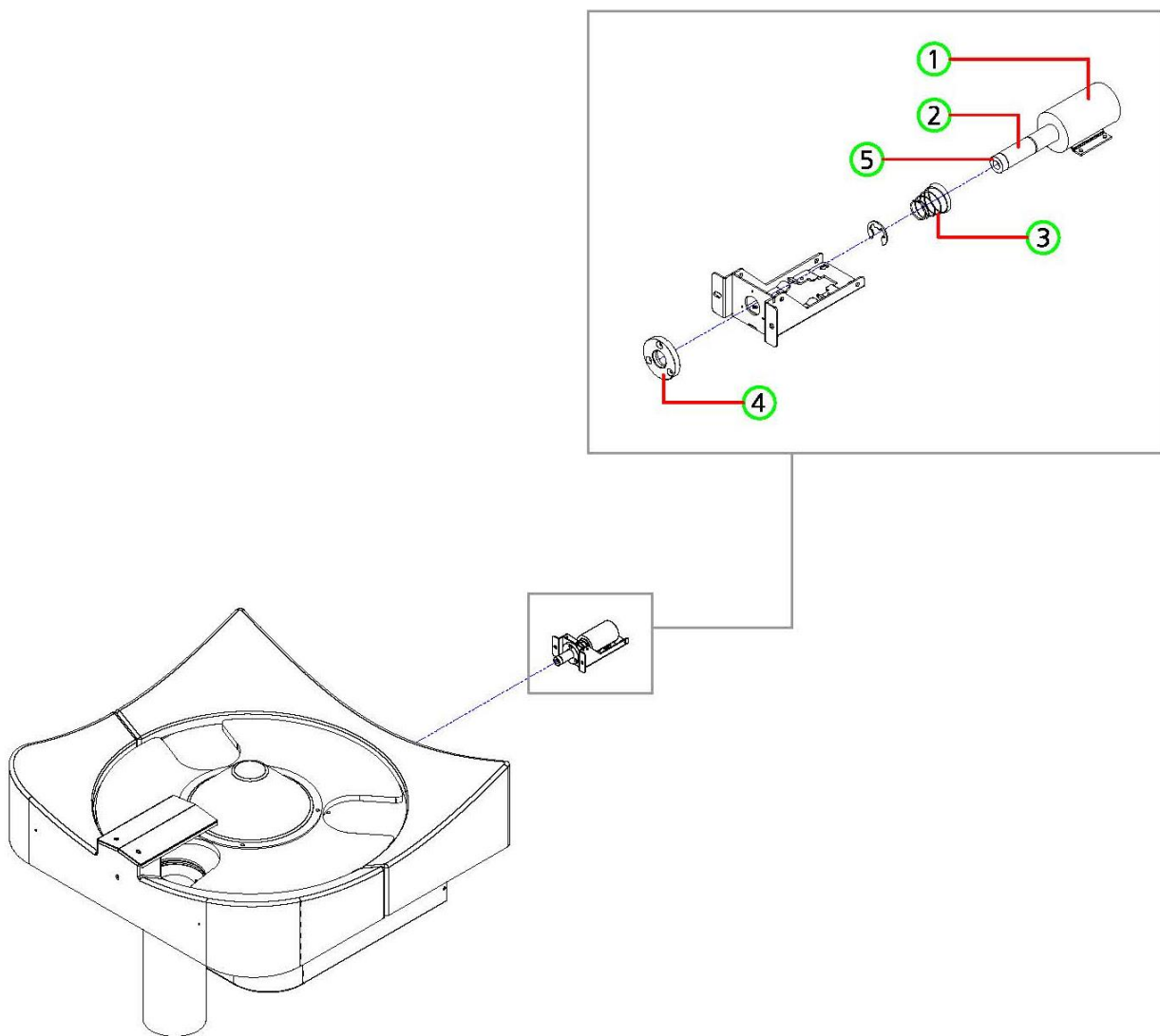
NO.	PART NAME	SPEC.	CODE NO.
③	MOTOR	-	-

13. パーツリスト



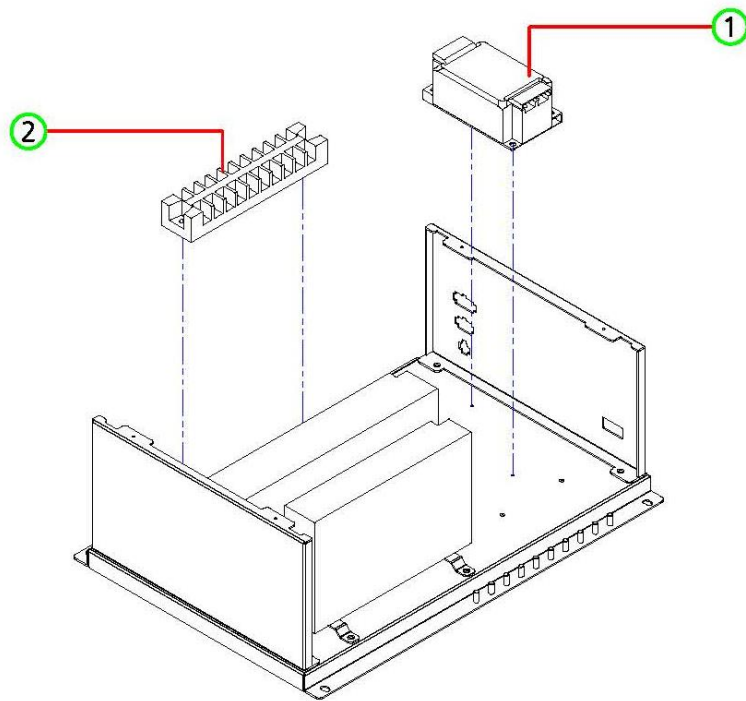
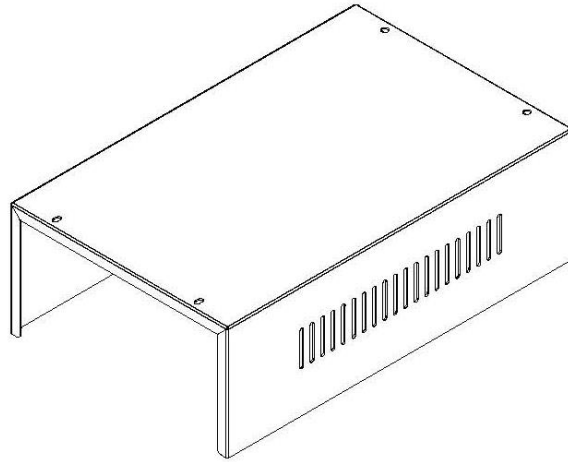
NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	MAIN CABINET	-	1	-
2	TOP CAPSULE DISPENSER PART	-	1	-
3	MAIN WHEEL PART	-	1	-
4	BUTTON PANEL PART	-	1	-
5	CONTROL PANEL PART	-	1	-
6	FRONT DOOR PART	-	1	-
7	CAPSULE ELEVATOR PART	-	1	-
8	POWER BOX PART	-	1	-
9	ROCKER SWITCH PART	-	1	-
10	AC INPUT PART	-	1	-
11	IO PCB ASS'Y	WITH CPU	1	ATPA0PCB001
12	EXT MOTOR PCB ASS'Y	-	1	ASLG0PCB008

13. パーツリスト



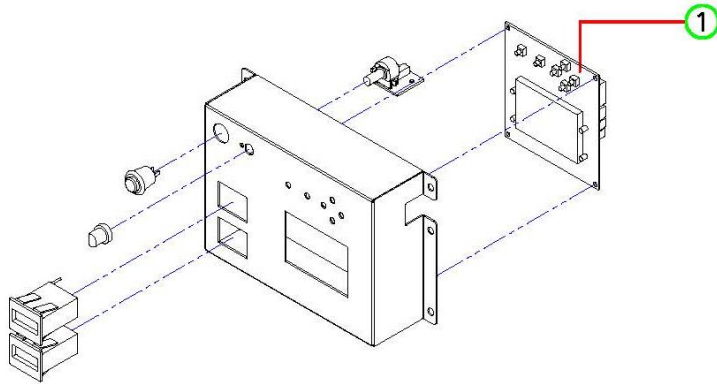
NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	SOLENOID ASS'Y	-	1	AELE0SOL001
	SOLENOID	M38022L	1	MELE0SOL008
2	SOLENOID SHAFT	-	1	MTPA0PRO003
3	SOLENOID SPRING	SUS304- ϕ 1.0	1	MTPA0SPR001
4	SOLENOID SHAFT GUIDE PLATE	ACETAL	1	MTPA0PRO002
5	SOLENOID SHAFT FRONT CAP	ACETAL	1	MTPA0PRO001

13. パーツリスト

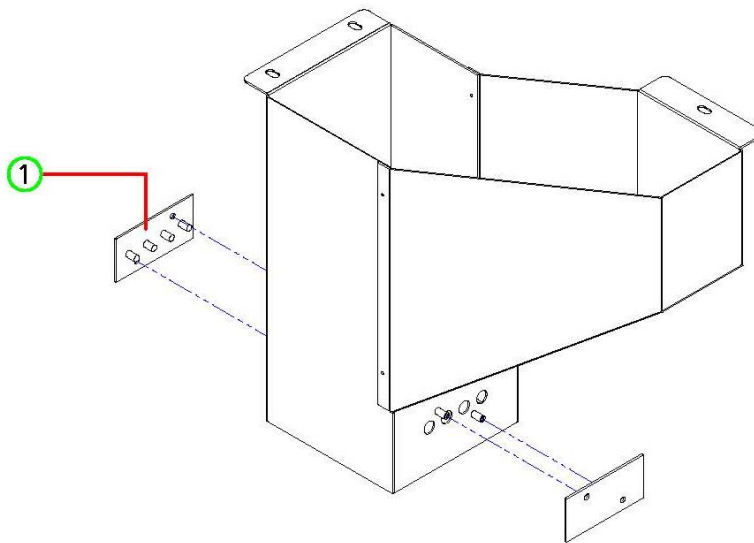


NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	NOISE FILTER	RNS-2010	1	MELE0NOI009
2	TERMINAL BLOCK	250V 10P UL_CE	1	MELE0TEB003

13. パーツリスト

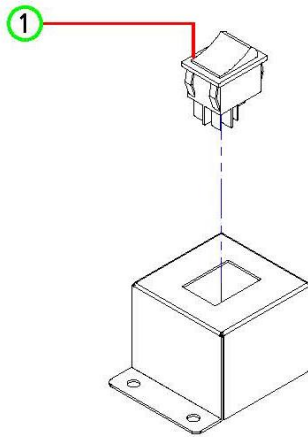


NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	SETUP LCD PCB ASS'Y	-	1	AZZ0PCB113

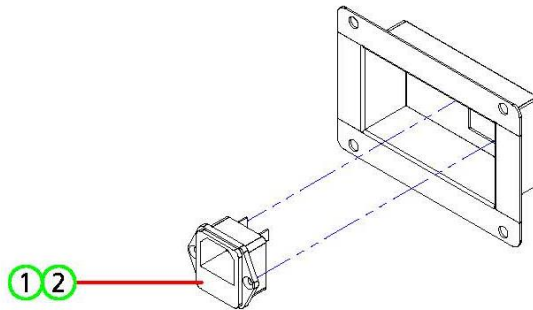


NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	PRIZE OUT SENSOR	-	2	-

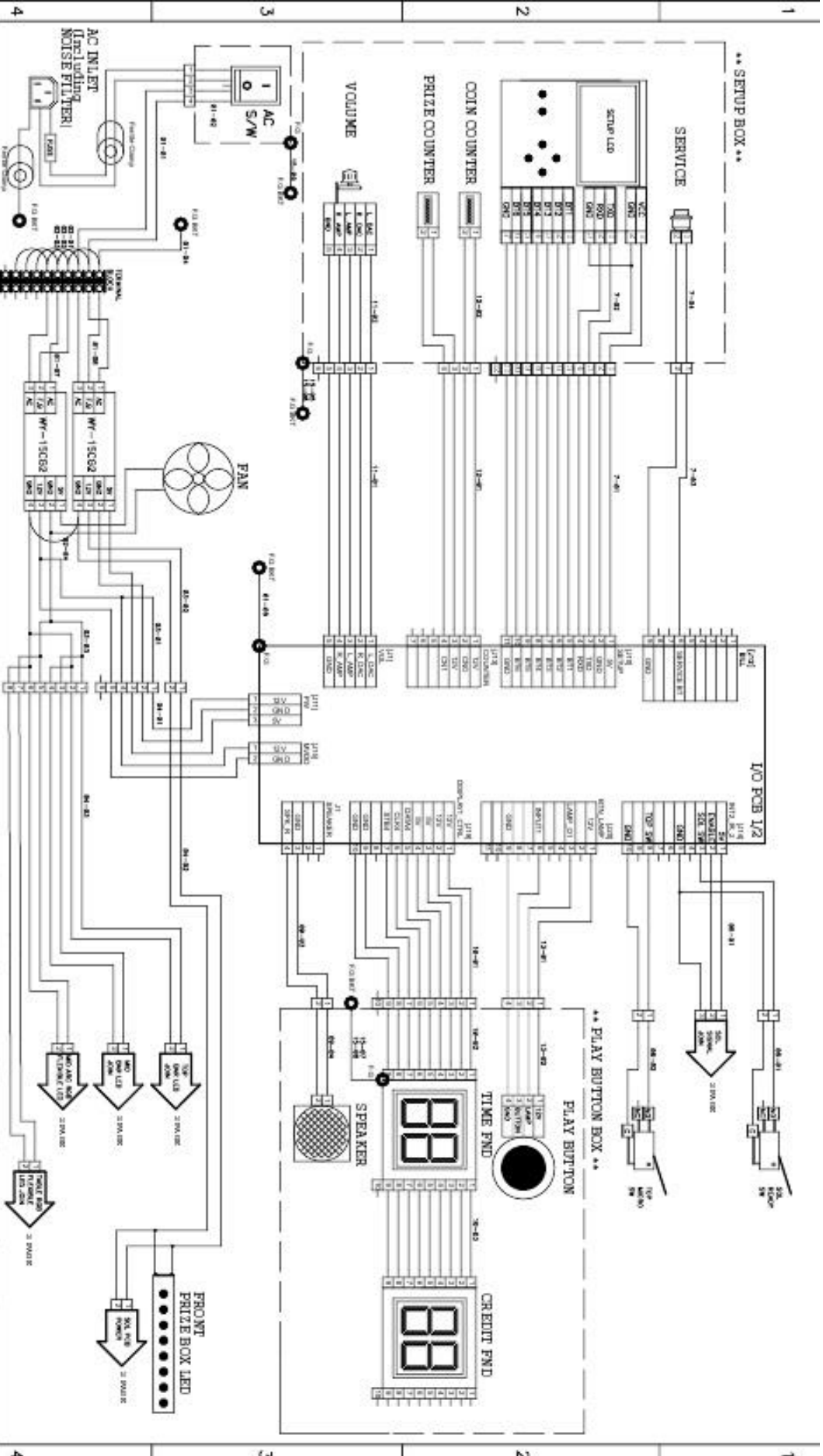
13. パーツリスト



NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	ROCKER SWITCH	R595KDF	1	MELE0SWI021



NO.	PART NAME	SPEC.	QUANTITY	CODE NO.
1	AC INPUT	DAC-13H	1	MELE0SWI015
2	FUSE	0218010.MXP 250V, 10A,4PA	2	MELE0FUS018



保証について

本製品の保証期間は、弊社出荷日より3ヶ月です。

弊社の責による事由により発生した故障につきましては、弊社が無償修理致します。

障害が発生した場合は使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、弊社サービス窓口までご連絡ください。

ただし、以下に掲げた項目については保証適用除外となります。

- ・ 天災など不可抗力に起因する障害。
- ・ 冠水、機器の落下破損による障害。
- ・ 本製品を操作する上の誤りに起因する障害。
- ・ 本書の指定する設置条件、使用条件に反して使用したことに起因する障害。
- ・ 弊社が指定していない仕様変更(装置の追加・改造)に起因する障害。
- ・ 使用者の故意、過失に起因する障害。
- ・ 必要な定期整備(メンテナンス)を怠ったことに起因する障害。
- ・ オーバーホール、定期メンテナンス、本機の移動・再設置。
- ・ 本機以外のほかの機器に起因する障害。
- ・ 他の機器から発生する電波障害。
- ・ 消耗品とみなされる部品。

また、使用不能による利益損失、間接の障害に対しては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

●本製品の改造および誤った使用方法による事故に対しては、弊社では一切の責任を負いかねます。

サービスのご案内

本製品の修理依頼、部品の購入依頼および納品依頼などを行なう場合には、下記の事項を確認の上、次ページの「サービス注文書」に記入し、FAXにてお買い上げ先までお知らせください。

■ 故障・診断のお問い合わせの際にお知らせいただくこと

- ・ 製品名 : 「クラッチシューター2」
- ・ 製品番号 : 製品番号は、筐体貼付のKNT製造番号シールに記載されています。
- ・ お買い上げ代理店名 :
- ・ 故障状況 : 故障の状況をできるだけ詳しく記入してください。
- ・ 現品送付先 :

■ 修理費用について

- ・ 原則として弊社より請求が発生します。

■ 先出し交換部品の注意事項

- ・ 先出し交換用部品の貴社からの代品分の返品は、弊社発行の現品添付表に担当者記入後、代品に添付して納品後2週間以内に返品してください。
- ・ 先出し交換用部品を実施した場合、この先送りをした部品と同じ部品が同一数、弊社まで2週間たっても返品されなかった場合には、部品の売買契約が成立したものとし、支払い義務が発生し、実費請求書が送付されることとなりますのでご注意ください。
- ・ 代品についても部品の場合と同様です。
- ・ 先出し交換用部品は原則として基板関係のものが対象になります。

■ 保守部品の供給期間について

- ・ 保守部品は供給期間を、本製品の製造打ち切り後6年とさせていただきます。
- ・ 本製品専用でない部品につきましては、部品メーカーの都合等により保証期間、供給期間前に供給、または修理の対応ができない場合があることをご理解願います。

サービス注文書

北日本通信工業株式会社
〒962-0041 福島県須賀川市横山長81
TEL:0248-75-2877
FAX:0248-72-9191

依頼日 年 月 日

KNT 北日本通信工業株式会社
サービス部

御社注文番号:

※ご記入の御社注文番号を弊社発行伝票に記載致します。

ご請求先	ご発送(ご訪問)先
住所 〒 ご担当者名 様	住所 〒 ご担当者名 様
TEL:	TEL:
FAX:	FAX:

※返信FAXは、ご記入のない場合ご請求先様に送信致します。

サービス部品発注

機種名	部品番号	部品名	数量	備考	出荷予定

部品修理依頼 出張作業依頼(修理 設置 その他)

機種名	シリアル番号	設置日 年 月 日			
故障状況・出張作業依頼内容・その他					
部品修理区分	部品番号	部品名	数量	備考	出荷予定
先出し・現物					
先出し・現物					
先出し・現物					

※ご依頼される項目の□にチェックを入れてください。期間内無償対応の場合は、設置日とシリアル番号を必ずご記入ください。
部品修理は、部品修理区分のどちらかを○で囲んでください。現物修理ご依頼の際は、FAX注文後この用紙を現物に同梱願います。

弊社記入欄

受付日 年 月 日	受付No.	金額	担当 39
運賃 元払(立替)・元払・着払・代引陸・代引空	支払条件		
完了日 年 月 日	備考		

● ム モ ●

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本書の無断転載を禁じます。

北日本通信工業株式会社